

## 環境調査結果のお知らせ

平成24年1月16日午前9時から、浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

### 概況

湾内の環境は、水温11～14℃、塩分33前後、溶存酸素濃度8～9mg/lでした。  
透明度は4～6mで、貝類に対して有害な種が少数確認されました。

### 水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は10.93～14.09℃、塩分32.57～33.33でした。前回調査時(H23.12.12)と比較して、水温は5℃低下、塩分は1上昇していました。

### 溶存酸素濃度(表3)

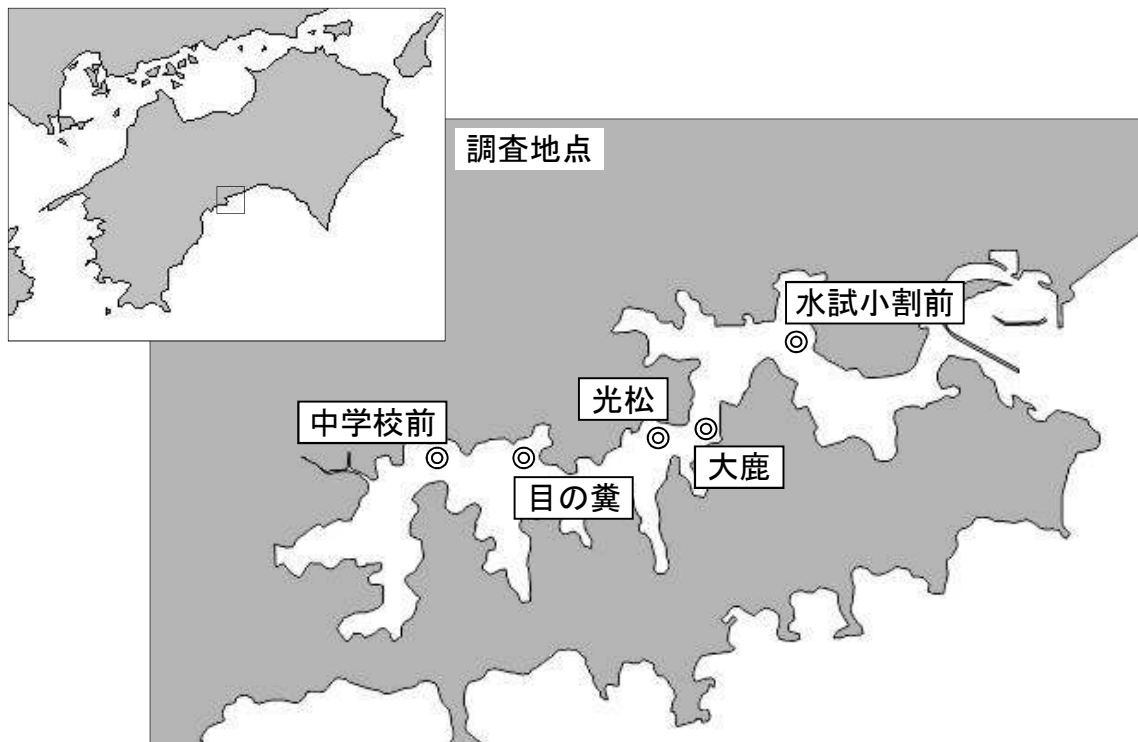
湾内の溶存酸素濃度8.21～9.39mg/lで、前回調査時と比較して2mg/l程度上昇していました。

### プランクトン(表4・5)

透明度は3.5～5.9mで、前回調査時と比較して湾奥部の中学校前から湾中央部の大鹿にかけては低下、湾口部の水試小割前では上昇していました。

検鏡の結果、貝類に対して有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが少数確認されました。その他、魚類に対して有害な種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H23.12.12)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	10.96	11.80	13.25	13.44	14.08	12.83	17.85	▲ 5.02
2m	10.95	11.80	13.25	13.43	14.09	12.83	17.80	▲ 4.97
5m	10.94	11.80	13.18	13.44	14.08	12.81	17.77	▲ 4.96
10m	10.93	11.81	13.17	13.44	-	12.81	17.84	▲ 5.03
B-1m	10.93	11.83	13.19	13.42	14.02	12.81	18.44	▲ 5.63

表2 塩分

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H23.12.12)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	32.57	32.70	33.12	33.17	33.23	33.00	31.66	1.33
2m	32.58	32.74	33.14	33.18	33.32	33.02	31.68	1.34
5m	32.57	32.75	33.12	33.18	33.33	33.02	31.69	1.32
10m	32.57	32.78	33.12	33.18	-	33.03	31.77	1.25
B-1m	32.57	32.78	33.11	33.17	33.33	33.02	32.32	0.70

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H23.12.12)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	9.39	9.27	8.77	8.79	8.52	8.94	7.25	1.70
2m	9.21	8.90	8.59	8.51	8.34	8.67	7.03	1.63
5m	9.11	8.77	8.45	8.43	8.28	8.55	6.94	1.61
10m	9.01	8.68	8.37	8.38	-	8.48	6.86	1.62
B-1m	8.97	8.61	8.28	8.31	8.21	8.40	6.74	1.66

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前
水深	13.0	16.8	18.3	18.1	10.3
透明度	3.5	3.8	4.4	4.6	5.9
前回透明度	5.0	6.1	5.2	5.6	4.1

表5 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロカプサ・ サーキュラリスカーマ	ミリオネクター・ ルブラ	ジャイロディニウム・ ドミナンス	ケイ藻類 (ユーカンビア属ほか)
中学校前	0m	13	1	0	276
	2m	5	0	0	98
	5m	14	4	0	163
目の糞	0m	5	0	0	11
	2m	2	2	0	35
	5m	1	0	0	6
光松	0m	4	0	0	42
	2m	2	0	0	46
	5m	3	1	1	12
大鹿	0m	5	0	0	14
	2m	2	0	0	0
	5m	1	0	0	4
水試小割前	0m	0	0	0	10
	2m	2	0	1	32
	5m	1	0	0	18